

クラス番号	909	担当教員名	羅 佳
テーマ	高齢者のくらしを支えるソーシャルワークの理解		
ゼミナール概要			
1) 目的と内容 ①高齢者のくらしを支えるものは何か、家族や地域社会が担っている役割と、地域福祉の専門職が果たしている役割について考えていきます。 ②社会福祉実践における自分自身の問題意識を明確化し、ソーシャルワーク実践者としての解決方法の基礎を習得します。 2) 授業計画 ①ゼミの前半では、高齢者のくらしと課題について、テキストや新聞記事等をもとに検討します。 ②問題意識を明確にし、自ら調べて理解し、他者に報告するためのスキルを獲得します。 ・図書館を活用して、文献や論文、資料の検索方法を習得する。 ・資料を読み込み、まとめるちからを獲得する。 ・レポート作成の基礎知識を学ぶ。 ・ワード・エクセル・パワーポイントを用いたプレゼンテーション資料を作成するスキルを獲得する。 ・ゼミ報告を通して、プレゼンテーションスキルを向上する。 ・ディスカッションスキルを向上するための質問や回答方法を獲得する。 ③ゼミの後半では、対象者のくらしの成り立ちを理解し、ソーシャルワーカーの活動について体験的に学ぶために、フィールドワークを行います。 この体験を通して、専門演習に向けた研究方法の基礎を習得します。 3) フィールドワークの方法と対象地 （専門演習の3年生と合同） 地域福祉計画の策定と推進に関わっている愛知県岩倉市において、ふれあい・いきいきサロンの方々と交流活動を通じて、地域社会でくらししている高齢者の方々とお会いし、レクリエーション活動等をとおして高齢者の地域生活と課題に関する理解を深めます。 また、上記フィールドにおいて、市役所の職員や社会福祉協議会の職員などからお話を聞き、地域福祉の専門職としてどのように高齢者のくらしを支えていくのかを考えます。 4) 留意事項 ゼミ開講日以外にもフィールドワークに参加してもらうことがありますのでご了承ください。			
担当教員からのメッセージ			
 ゼミでの学習は講義と異なり、みなさんの積極的な参加が必要です。これまで学んだ知識の活用を含めて、自ら学ぶ姿勢が大切です。そのため、ゼミを無断欠席しないように、自己管理をきちんとしてください。 みなさんにとって楽しく成長していく時間をともに過ごしていきたいと思います。			